

百 蔵 山 山行報告書

2017年9月10日 伊 藤

いつ頃からでしょうか？ とにかく今年はよく雨が降ります。

風の会山行も夏（北穂高）2度中止、奥多摩ロックガーデンも中止となってしまいました。9月3日の予定は岩殿山でしたが、先月の集中豪雨による土砂崩れで登山禁止、登山道の修復状態によって、菊花山でもと考えていましたが台風が接近しそうです。雨と風による登山道の不安定が考えられるので9月10日に延期しました。（実はその3日に晴れ模様に誘われたのか菊花山に入った13名のパーティーの一人が転落死亡事故というニュースがありました。）結局岩殿山は現在も登山禁止、菊花山も止めにし、10日は皆さんお馴染みの百蔵山へ行く事となりました。前話が長くなりましたが、皆さん久々の山行です。

猿橋駅に8名が集まりました。駅より少々の気休めバスに乗り登山口へ。

準備体操後スタートです。ただひたすらに進みます。民家には花々が咲き乱れ、登山道には可愛い野草や、雨後のキノコが目をごませてください。天気は最近としては珍しく晴れ、暑さもほどほど、爽やかな風を感じながら、深緑の樹林帯を登ります。頂上直下の急登に入りますが、ゆっくりと進みやがて百蔵山山頂（1003m）に到着です。

残念ながら期待した富士山は雲の中ですが、道志の山々、盆地の中の中央道と見渡せます。さあここで我々のはんびりと昼食タイムです。程よい風と日差しは肌に快く、久々の自然の中で全てを忘れる一時です。誰もさあ行こうとは言いません。

一時間も休んだでしょうか、行動開始、下山に入ります。連日の雨の影響で登山道はかなり湿っており、滑りそうで怖さがあり、かなり慎重に下ります。途中の見晴台、水場で一息入ります。一部登山道の脇が崩れている所は要注意でした。そのまま登山道を降りきりますが一般道に着いた頃 あれ～ パラパラと雨です。しかもだんだんひどく降ってきます。急いで駅に向かいますが、まったく今の天気はよくわかりません。（女心と秋の空？）猿橋駅で雨もやみ、そこで解散です。

やれ富士の眺めがなかった、雨のせいで猿橋（日本三奇橋）も行けなかったとブツブツの輩も帰り途中、高尾駅の「あさかわ」という馴染みの店になだれ込み、今後の計画等、実りのある（？）会話は尽きる事はありません。そして皆、上機嫌で帰路に着いたのでした。参加者全員が本日も楽しい一日だった事に間違いはありません。

